

# 令和5年度水道研修会の実施結果

1 開催日：令和6年1月29日（月）

2 開催場所：埼玉会館

3 実施方法：対面及びWebによるハイブリッド方式

4 概要：

（1）特別講演

「高度浄水処理の導入で何ができるのか」

公益財団法人 水道技術研究センター 伊藤 雅喜 氏

（2）事例・研究発表

①有機フッ素化合物の毒性発現機序に関する文献研究

さいたま市保健衛生局保健部生活衛生課 岩永 貴浩 氏

②川越市の水道水におけるPFOS及びPFOAの状況について

川越市上下水道局上下水道管理センター 飯島 隆太 氏

③埼玉県企業局におけるPFASの検査体制について

埼玉県水質管理センター 時田 翼 氏

④埼玉県水道水質管理計画に基づく令和5年度精度管理の結果について

埼玉県衛生研究所 福永 英史 氏

（3）情報提供

①水道行政移管について

埼玉県保健医療部生活衛生課 竹田 明弘 氏

5 参加申込人数：

	参加申込人数
水道事業体	54 名
県企業局	13 名
保健所等	13 名
市町村環境衛生部	14 名
20 条登録検査機関	52 名
合計	146 名

## 令和5年度浄水処理及び水質検査に関する研修会の実施結果

- 1 開催日：令和5年10月25日（水）
- 2 開催場所：埼玉県行田浄水場及び埼玉県水質管理センター
- 3 研修内容：
  - 池点検（講師：行田浄水場職員）
  - 日常試験（講師：行田浄水場職員）
  - 分析機器の見学（講師：水質管理センター職員）
  - 凝集実験（講師：水質管理センター職員）

- 4 参加人数：

	参加人数
水道事業体	39名

## 令和5年度水質検査に関する研修会の実施結果

1 開催日：令和5年12月21日（木）

2 開催方法：Web 研修会

3 研修内容：

水質検査の意義

検査項目と頻度

水質検査方法

水質検査結果の出し方

検査委託に当たっての注意点

（講師：水質管理センター職員）

水質検査結果書の見方

（講師：生活衛生課職員）

4 参加申込人数：

	参加申込人数
水道事業体	57名
県企業局、衛生研究所	2名
合計	59名